

平和構築と紛争予防月間 リソースのご案内 (Peacebuilding and Conflict Prevention Month)

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。
印刷物の販売、お取扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

< 出版物 >

～ 重点分野関連 ～

➤ [ロータリーの重点分野ガイド](#) (資料番号：965)

ロータリー「6つの重点分野」をプロジェクト例とともに簡潔に解説したパンフレット。
「平和と紛争予防」分野における紹介は、3-4ページをご参照ください。
(2015年5月版)

💡 当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

➤ [重点分野の基本方針](#) (2020年10月版)

➤ [「平和と紛争予防／紛争解決」グローバル補助金 授与のガイドライン](#) (2018年7月版)

～ ロータリー平和フェローシップ関連 ～

➤ [ロータリー平和センター：平和の願いはきっとかなう](#) (資料番号：850)

平和フェローの体験談をメインに紹介したロータリアン向けのパンフレット。みなさまからのプログラムへのサポートがどのように形になって還元されていくのか、平和フェローの声をご一読ください。
(2015年3月版)

< パワーポイント資料 >

➤ [ロータリー平和フェローシップ](#)

ロータリー平和フェローシップの概要と申請条件や方法、平和の推進分野で活躍する元平和フェローを一通りご紹介いただけるパワーポイント素材。卓話など、プログラムについてお話しされる際に、ぜひこちらの素材をご活用ください。

< RI ページ >

➤ 平和の推進

ロータリーは奉仕プロジェクト、平和フェロシップ、奨学金などさまざまな形で紛争の根底にある諸問題の解決に取り組み、平和な世界づくりを目指します。「平和の推進」分野での RI 活動紹介ページです。

➤ ロータリー平和フェロシップ

平和は「人」から始まる。平和と紛争予防の担い手となる人材を育てる、ロータリー平和フェロシップの概要、申請方法、卒業者、勉学の拠点となる平和センター等をまとめた RI ページです。

➤ 2020 年度 年次報告

2019-20 年度における主要な出来事と功績、財務情報に加え、ロータリアンが世界に変化をもたらし、アイデアを広げ、生涯の友情を築く姿などを項目別に紹介しています。

< ウェブ特集記事 >

➤ 日本のマイノリティに光をあてる平和フェロー

ロータリー平和フェローのファラ・ハスナインさんは「私の目標は、アメリカに対する生徒たちの見方を変えること。日本での英語教員は白人が圧倒的多数ですが、アメリカの真のアイデンティティがいかにも多様で多面的であるか身をもって示したいと思います」と JET プログラム(外国青年招致事業)に参加するための申請書に記載されました。

(2020年12月、ロータリーボイスページより)

➤ 原爆 75 周年に寄せる被爆者の声

ロータリー平和フェローのジャクリン・マカリスターさんは、長崎の被爆者が体験と平和のメッセージを語るイベントのお手伝いをされました。多くの方が被爆者の話を聞き、学び、そして「二度とないように」と声を高めてくれることを心から願っています。

(2020年11月、ロータリーボイスページより)

➤ ハーフとしての人生を伝える

ロータリー平和フェローの西倉めぐみさんは、私の夢は特に平和と紛争に関連する問題において日本および多くの日系人についての話を伝え続けることです。キャリア形成と平和フェロー参加へのきっかけをお話いただきました。

(2020年10月、ロータリーボイスページより)

➤ 母の夢

Reem Ghunaimさんはパレスチナ出身のロータリー平和フェローです。お母さまの影響から現在、「平和のためのロータリアン行動グループ」のエグゼクティブディレクターを務めており、平和センターでの教育と研修を活用して、ロータリアンの平和構築活動を推進しています。

(2020年10月、ロータリーボイスページより)

➤ 「積極的平和」が教える持続可能な平和づくり

ロータリー積極的平和アカデミーを卒業したロータリアン、パトリシアさんが、奉仕プロジェクトを通じて「積極的平和」のコンセプトを実践する方法を説明されています。

(2020年9月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

➤ 体験記：第二次世界大戦で敵の手から逃れる

川越ロータリークラブに所属する今泉さんは、第二次世界大戦中に親切にしてくれたビルマの人々へ恩返しをしたいという思いから、『今泉記念ビルマ奨学会』を立ち上げられました。奨学金を受けた世代が必要な知識を日本で学び、ミャンマーに平和と繁栄をもたらしてくれることを願われています。

(2020年1月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

➤ 第二の人生を平和活動に捧げる

世界を舞台に平和のメッセージを伝え続ける東京米山友愛ロータリークラブの川妻二郎さん。広島での事業人としての人生、そして東京での平和活動家としての第二の人生にいたった経緯についてお話を伺いました。

(2018年7月、ロータリーボイスページより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

< 映像資料 >

▶ 平和を推進するロータリー

平和は、ロータリーの6つの重点分野の一つです。奉仕プロジェクト、平和フェロシップ、奨学金を通じ、ロータリー会員は紛争の根底にある問題（貧困、不平等、民族的対立、教育へのアクセスの欠如、資源の不平等な配分）に取り組むために行動しています。このビデオは、紛争を減らし、理解を促進するという世界的な活動の先頭に立つロータリーの姿を紹介しています。

(2018年) [日本語、1分35秒]

▶ One Small Act (小さな行為)

ヘルスワーカーは、現在も危険伴う紛争地帯にて子どもたちにワクチンを届け続けます。1992年、ボスニア・ヘルツェゴビナでの内戦勃発。一人の少女の目線で、小さな親切を受けながら内戦を生き抜き、成長していく姿を映します。本来 VR 映像として作成された動画ですが、YouTube 上でもご覧いただけます。

(2017年) [英語、4分58秒]

▶ The idea of service-Sadako Ogata Looks Back

国連難民高等弁務官など様々な分野で平和構築へご尽力されている緒方貞子氏は、元ロータリー奨学生です。アメリカ留学期間中のロータリークラブとの関わりは、彼女を新たな道、世界的な人道活動家としての道に導きます。緒方氏自らの声で、ロータリーとの関わりと学びを振り返ります。

(2017年) [英語 (日本語字幕可)、2分28秒]

YouTube 動画字幕付き
での再生方法» [こちら](#)

▶ 世界でよいことをしよう：平和の推進

元平和フェローのエリンマさんは、オーストラリアに逃れてきたスーダン難民が現地の機会を最大限に生かせるよう、コミュニティを引率できる指導者育成プログラムを設立しました。若い彼らに「積極的に市民になる」という考えを育て、地域の人と活動に取り組むことで、平和で前向きな人生を歩むことを願います。

(2012年) [日本語、3分10秒]

■ Vimeo RI ページ (日本語) は» [こちら](#)

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ 国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は » [こちら](#)